

歴史的風致形成建造物概要

指定番号	2	
指定年月日	令和5年11月20日	
重点区域	総社及び総社山王地区	
名称	都丸廣明家（主屋）	
所在地	総社町総社2437	
内容	<p>明治39年に建造された大きな蚕種製造農家で、地区内で大きく蚕種業を営んでいた。総天窓が設けられ、2階軒は船柵造り、2階床は出梁造り、敷地北側と西側に大きな檜ぐねが配置されることで、養蚕農家の特徴が随所に見られる。外壁仕上げの一部が押縁下見板となっており、玄関部には屋根を設け、立派な造りとなっている。また、鉄製持ち送りが南面北面に施され、2階縁を持ち出している。主屋以外にも土蔵倉庫や蚕室として使用されていた物置、土室、井戸屋等が残り、養蚕農家特有の屋敷構えの特徴が見られる。</p>	
建造物について		
建造年	明治39年（1906年）	
構造	木造瓦葺 2階建	
用途	蚕種製造農家	
外装仕上げ	屋根	日本瓦
	外壁	漆喰、サイディング、下見板
特筆すべき附属建物等	倉庫（土蔵）、旧蚕室、土室、井戸屋、檜ぐね	
案内図		